

## 高齢患者への薬物療法に関する一般病院看護師の実践力と知識力を向上させるための教育プログラムの開発



【池袋キャンパス】共創学部 デジタル共創学科 准教授

照屋 健作 Teruya Kensaku

URL : [帝京平成大学 教員業績紹介ページ](#)

キーワード : 高齢者看護・ポリファーマシー・看護職のための教育プログラム・

有害事象に対するアセスメント



### 研究の概要

SDGs 目標 3 : すべての人に健康と福祉を

本研究は、高齢患者の薬物療法における看護師の実践力と知識力の向上を目指す教育プログラムの開発に焦点を当てています。その中で、高齢者の加齢に伴う薬物動態の変化や多剤服用によるリスク増加を考慮し、看護師が薬剤の反応や有害事象を正確に評価し、適切な介入をおこなうための能力を強化します。また、ポリファーマシーに関連する看護介入の重要性を考慮し、急性期病院や高齢者施設、在宅ケアにおける看護師の役割強化を目指しています。

本研究での教育プログラムでは、看護師が高齢患者の薬物療法において包括的なアセスメントと実践をおこなえるようになっていきます。そして、臨床での具体的な課題に基づき、事例研究や概念分析を取り入れた実践的な学びを提供することで、質の高いケアの提供を可能になると考えています。また、医師や薬剤師との協働を促進し、患者の安全と健康管理への総合的アプローチを推進することも目的です。

- ・ **オリジナリティ** : 看護師主導の薬物療法教育プログラムの開発による多職種間協働の促進と看護師独自の包括的アセスメントの強化
- ・ **新規性** : 高齢者の薬物療法に特化した看護教育プログラムは珍しく、看護師の専門性と実践力の向上に寄与

### 実学へのつながり・産業界や自治体へのアピールポイント・協力可能事項・協力希望事項

- ・ **臨床実践への直接的応用** : 本教育プログラムは、看護師が働く臨床現場での具体的な課題に基づいて開発され、高齢患者の薬物療法に関する実践力と深い理解を提供
- ・ **医療品質と協働の強化** : 効果的な多職種協働を促進し、薬物療法における患者安全と医療品質の向上に寄与
- ・ **社会的貢献と産学連携** : 高齢化社会における医療コスト削減と医療人材の育成に貢献し、大学と医療機関・自治体間の協力関係を強化する機会を提供

これにより、以下のニーズが見込まれます。

- ・ **医療品質の向上** : 効果的な薬物療法による患者ケアの質の向上、病院評価と地域医療の質の向上
- ・ **医療コストの削減** : 精度の高い薬物療法による不必要な入院や薬剤関連有害事象の減少、医療コストの削減
- ・ **医療従事者間の協働強化** : 看護師専門性の向上による医師、薬剤師との効果的協働、チーム医療の効率と効果の向上

### 知的財産・論文・学術発表など（詳細は右上 QR コードの教員紹介からご確認ください）

#### 【科研費】

- ・ (基盤研究(C)) 「急性期病院における看護師のエイジング・センシティブ・ケア向上教育プログラムの開発」
- ・ (基盤研究(C)) 「高齢者ポリファーマシーに関連した看護教育プログラムの検討」

#### 【示説発表】

- ・ 「急性期病院における高齢者看護アセスメント教育プログラムの検討 ～薬剤に関する自己学習 DVD の開発～」